

町田市薬師・金井地区中学校 新たな学校づくり建設基本計画

2026年3月

町田市教育委員会

- 目次 -

第1章 建設基本計画について

1-1 建設基本計画作成の背景・目的	…3
1-2 薬師・金井地区統合新設中学校の新たな学校づくりの概要	…3
1-3 上位計画	…6

第2章 学校建設地の現状

2-1 学校建設地の概要	…9
2-2 学校建設に関する近隣または周辺環境の状況	…11
2-3 敷地の現状	…11
2-4 学校建設地に接続する道路の条件	…12
2-5 電気、ガス、水道及び下水道等に関する条件	…13
2-6 その他の関係法令等	…15

第3章 施設計画の基本的な考え方

3-1 施設整備コンセプト	…17
3-2 リニューアル工事	…18
3-3 施設に関する諸計画	…21
(1) 配置計画	…21
(2) 動線計画	…21
(3) 立面計画	…22
(4) 断面計画	…22
(5) 構造計画	…23
(6) 設備計画	…26
(7) 外構計画	…28
(8) 仕上計画	…29
(9) 昇降機設備計画	…31
(10) 環境配慮計画	…32
(11) 防犯・安全計画と防災計画	…33

第1章 建設基本計画について

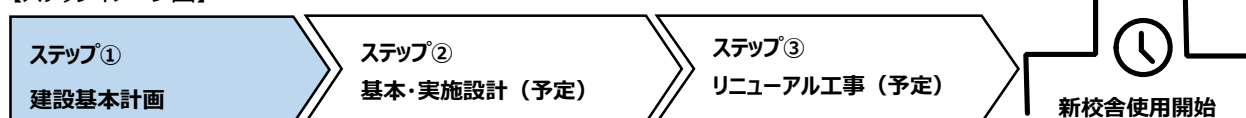
第1章 建設基本計画について

1-1 建設基本計画作成の背景・目的

教育委員会では、生徒数の減少と学校施設の老朽化という問題に対応しながら、未来の子どもたちにより良い教育環境をつくるために「町田市新たな学校づくり推進計画」を策定し、薬師・金井地区の新たな中学校をリニューアル工事^{※1}を実施する計画を進めています。

「町田市薬師・金井地区統合新設中学校 新たな学校づくり建設基本計画」（以下「本計画」）は、「町田市教育プラン2019-2023」、「町田市新たな学校づくり推進計画」、「町田市立学校施設機能別整備方針」等の上位計画に基づき、薬師・金井地区統合新設中学校の新たな中学校の基本的な施設整備の方針を示す。

【ステップイメージ図】



※1リニューアル工事：内装・外装などの老朽化改修工事と新たな学校としての機能を付加する工事（詳細は3-2 リニューアル工事を参照）

1-2 薬師・金井地区統合新設中学校の新たな学校づくりの概要

（1）既存校の概要

薬師中学校・金井中学校の概要を下記に示す。

【薬師中学校（築55年）】



所在地：東京都町田市金井一丁目20番1号

1) 生徒数（学級数）の推計（年度）

通常学級	2025	2030	2040
生徒数	285	231	110
学級数	9	8	4

特別支援学級(2025年度)	知的
生徒数	19
学級数	3

【金井中学校（築41年）】



所在地：東京都町田市金井六丁目15番1号

（年度）

通常学級	2025	2030	2040
生徒数	441	375	296
学級数	14	11	9

2) 学校の主な変遷

- ・1971年 町田市立薬師中学校開校
- ・1984年 町田市立金井中学校開校（金井中学校開校に伴い薬師中学校より生徒分離）

(2) リニューアル校舎使用開始時及び今後の生徒数・学級数

(年度)

通常学級	2031	2040
生徒数	460	314
学級数	14	9

※新校舎には「知的障がい特別支援学級」及び「自閉症・情緒障がい特別支援学級」を設置する。

(3) 薬師・金井地区新校舎使用開始目標年度

教育委員会では、町田市新たな学校づくり推進計画を踏まえて、新校舎で教育活動を開始する「新校舎使用開始目標年度」を定めている。薬師・金井地区では、薬師中学校と金井中学校を2028年度に統合し、金井中学校の位置にリニューアル工事を施す新たな中学校を2031年度から使用開始することを目標としている。

(年度)

学校名	新校舎建設 予定地	基本計画検討着手 目標年度	新校舎使用開始 目標年度 ※
薬師中学校		2025	2031
金井中学校	○		

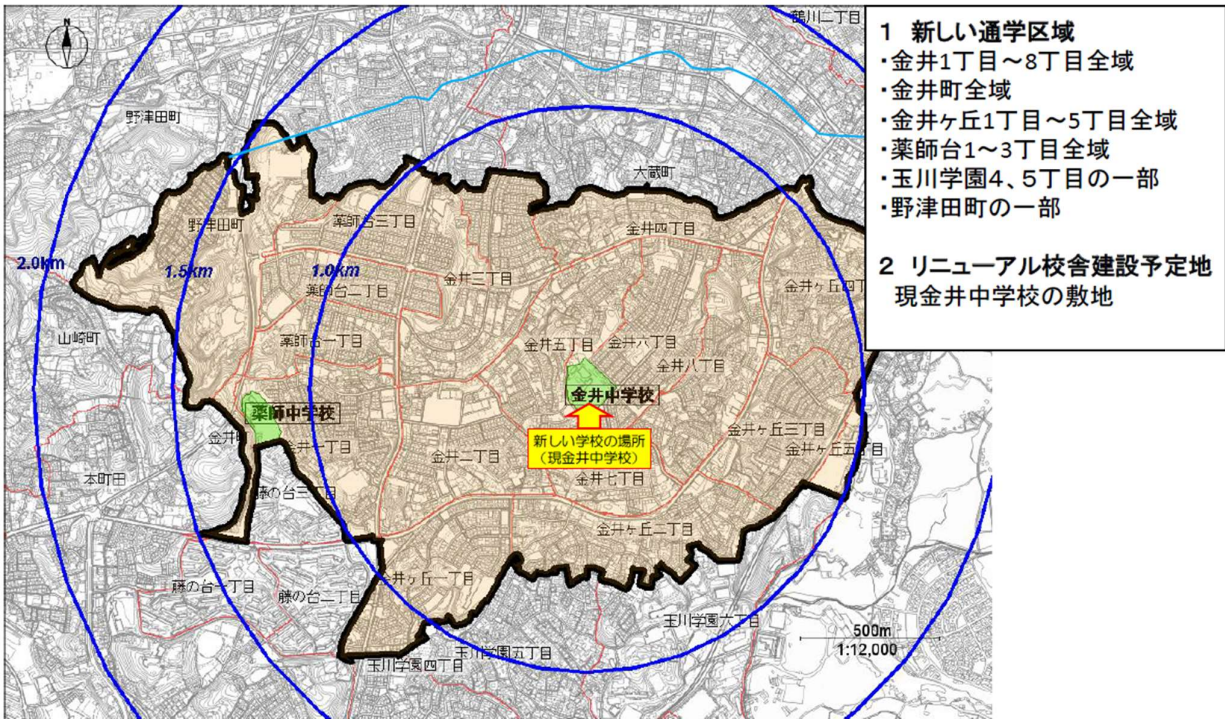
※リニューアル工事を行った学校で授業を開始する目標年度

(4) 薬師・金井地区の新たな通学区域

新たな通学区域及び通学区域図を以下に示す。

学校名	新たな通学区域
・薬師中学校 ・金井中学校	薬師台一丁目～三丁目・金井一丁目～八丁目・金井ヶ丘一丁目～五丁目 ※現南大谷中学区の金井一丁目の一部は変更を行わない。

【新たな通学区域図】



1-3 上位計画

(1) 上位計画との関連

本計画は、町田市の施設整備に関連する計画等との整合をとることとし、特に以下の計画及び方針に示されている基本的な考え方などの内容を遵守することとする。

1) 町田市新たな学校づくり推進計画（2025年4月改訂）

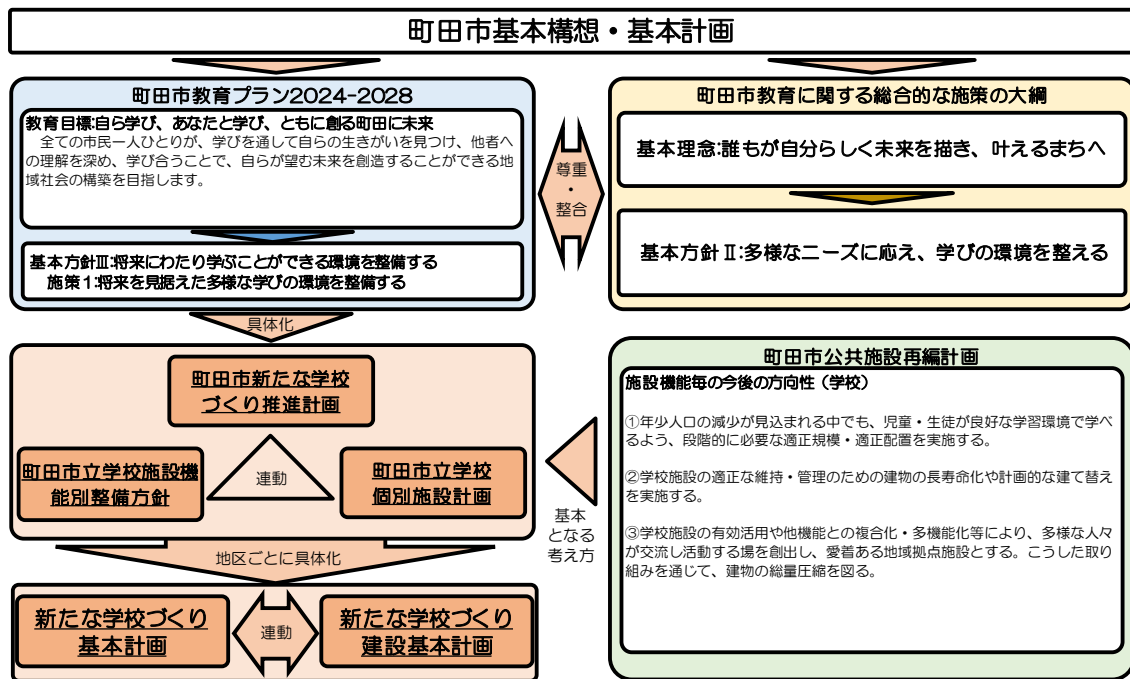
適正規模、適正配置の推進を契機として、将来の変化を予測することが困難な時代においても、その環境変化や学校教育にかかる諸制度の改正に対応しながら、町田に生まれ育つ未来の子どもたちが夢や志をもち、未来を切り拓くために必要な資質、能力を育むことができる環境づくりをソフト、ハードの両面から推進することを目的とし、ハード面について「町田市立学校の新たな学校施設整備の基本的な考え方」を定めている。

2) 町田市立学校施設整備機能別整備方針（2021年3月）

「町田市立学校の新たな学校施設整備の基本的な考え方」である「学校施設整備の基本理念」及び「学校施設整備の基本方針」に表した内容について、学校施設の建て替え等を行う際に具体化するために、町田市立学校の施設機能別に室数、面積、配置等の学校施設整備を進めるうえでの標準を定めている。

3) 町田市立学校個別施設計画（2025年4月改訂）

中長期的な学校施設のライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を図り、計画的に老朽化対策を進め、新たな学校づくりに求められる機能・性能を確保する計画を定めている。



【上位計画の位置付け】